

# 令和7年度 志摩市「日本版ライドシェア」実証事業の実施結果

## 概要

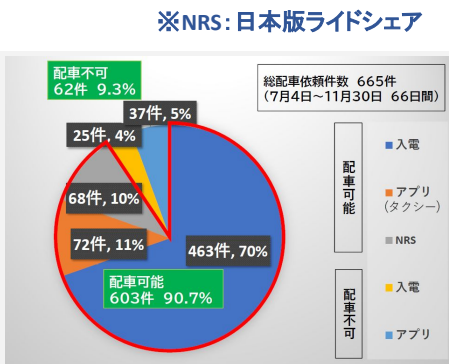
令和6年度実証の結果を踏まえ、実施期間や曜日、運行時間、運行車両数等の見直しを行い、志摩市における日本版ライドシェアの持続可能性について検証を行う。

実証期間	7月4日～11月30日
時間・曜日	20時～24時 金・土・日
運行台数	1台

## 実施結果

### ① 配車依頼件数と利用実績

- タクシー（入電・アプリ）と日本版ライドシェアによる配車可能割合は90.7%
- 配車可能割合のうち、日本版ライドシェアでの対応件数は68件（10%）



## 評価・分析

- 令和6年度実証と同様に、利用者からの配車依頼に対して高い割合で配車できている。

### 【参考】

令和6年度実証の同配車可能割合は90.4%、うちNRSの配車割合は9.0%であった。

### ② 時間帯別の配車依頼件数

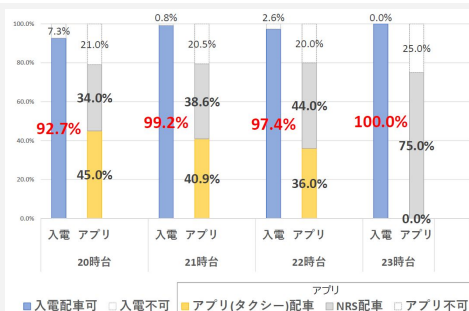
- 遅い時間帯ほど配車依頼件数（赤字）が減少
- 配車依頼件数に応じてタクシーの営業台数も減少



- 時間帯が遅くなるにつれ、配車依頼数・タクシーの営業台数ともに減少、一定の需給バランスが見受けられる。
- 22時以降は移動需要が大きく減少、タクシーの営業回数にも影響が見られる。

### ③ 時間帯別/手段別の配車実績

- タクシー（入電）の配車可能割合はすべての時間帯で90%以上
- アプリ（タクシー・NRS）の配車可能割合は時間帯により75%から80%



- タクシーは、夜間の電話による配車依頼に対して、高い割合で対応できている。
- NRSも夜間の移動需要を一定補完しているものの、1時間あたりの平均営業回数が0.31回と事業性に課題が見られた。